

4年次

第3内科学各論

【Third Department of Internal medicine】

担当責任者 教授(第3内科学) 原田 大

ねらい

消化管・腹膜および肝・胆・膵疾患の病態生理を理解するとともに、鑑別すべき疾患を考慮しながら適切に診断し、最適な治療法を選択できることを目標とする。

学修目標

1. 主要な消化管・腹膜および肝・胆・膵疾患の病因、病態生理、鑑別すべき疾患を挙げることができる。(Ⅱ-5, Ⅱ-6)
2. 基本的な診療法を述べることができる。(Ⅳ-2)
3. 主要な検査法の適応と、その意義を列挙することができる。(Ⅱ-6)
4. 主要な治療法の基本について説明できる。(Ⅱ-6)

事前事後学習の方法

1. 教科書で予習をして疑問点をあげておくこと。
2. 配布された講義資料をもとに復習をすること。

成績評価方法・基準

科目試験の結果を基に、出席状況を加味し総合的に判断する。

○教科書

矢崎義雄編 「内科学」第12版 2022年 朝倉書店

○参考書

福井次矢、黒川清 監修「ハリソン内科学」第5版(全2巻) 2017年 メディカル・サイエンス・インターナショナル

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R8.4.1	水	7・8	食道疾患・食道癌	PS	02	08	05	未定
4.8	水	7・8	消化管ポリポーシス	PS	02 03	08 04	05 03,05,14	渡邊 龍之
4.15	水	7・8	胃癌	PS	03	04	14	久米井 伸介
4.22	水	7・8	炎症性腸疾患	PS	02	08	04,05	久米 恵一郎
5.13	水	7・8	大腸癌	PS	03	04	14	熊元 啓一郎
5.20	水	7・8	その他の腸の炎症性疾患・胃食道静脈瘤	PS	02	08	04,05	久米 恵一郎
5.27	水	7・8	脂肪肝、その他の肝疾患	PS	02	08	02-05	成田 竜一(学外)
6.3	水	7・8	自己免疫性肝疾患、代謝性肝疾患	PS	02	08	05	原田 大
6.17	水	7・8	胆嚢、胆道系疾患	PS	02	08	05	篠原 暢彦
6.19	金	7・8	小腸・腹膜疾患	PS	02	08	05	久米井 伸介
6.24	水	7・8	膵癌	PS	03	04	14	大江 晋司
6.26	金	7・8	膵神経内分泌腫瘍、その他の膵疾患	PS	02 03	04 04	04-06,08 14	宮川 恒一郎
7.2	木	7・8	肝不全、肝硬変、門脈亢進症	PS	02	08	05	本間 雄一
7.9	木	7・8	肝腫瘍(肝細胞癌以外)、肝膿瘍	PS	03 02	04 08	02-08, 14,25 02-05	荻野 学芳
7.24	金	7・8	科目試験(消化管)					試験担当
7.31	金	7・8	科目試験(肝胆膵)					試験担当